

## 成果指標設定調書

## 【成果指標の設定】

成果指標設定年度 29 年度

市町村名	川口市			
提案事業名	川口市立グリーンセンター開園50周年愛着醸成・おもてなし向上事業			
事業期間	平成29 年度	～	平成29 年度	
事業の必要性、目的	当センターは昭和42年(1967年)に開園し、市民に憩いの場として親しまれてきた。施設の開園50周年を迎えるにあたり、記念式典を開催するとともに同年9月、埼玉国体夏季大会開催時に現在の天皇后両陛下(当時は皇太子同妃両殿下)が宿泊された園内の大集会堂貴賓室を公開するなど様々な記念事業を実施する。また、その主会場となる大集会堂及び茶室並びにその周辺等を美化・整備し、来園者の皆様に景観のみならず安全で快適に施設を利用してもらえる環境を整え、これらを機にグリーンセンターへの更なる愛着・関心度を深めてもらい、今後の来園者増加の促進を図るもの。			
成果指標	(成果を検証する指標) 川口市立グリーンセンターへの来園者数			
	(成果検証の具体的な方法) 開園50周年記念事業時の来園者の数			
	(上記の指標を設定した理由) 「賑わい」及び「活性化」を検証するもの。			
	(成果の目標値)			
	現状値 (28年11月)	41,824人	目標値 (29年11月)	60,752人
	(施設建設等の場合)			
	年間利用者数(目標)(人)	496,091	稼働率(目標)(%)	
住民への公表方法 及び特記事項	市広報紙、ホームページ等で周知を行う。			

## 【成果指標と構成事業の関連性】

平成29年度 構成事業

構成事業名	概要・成果指標との関連性	事業費(千円)
① 開園50周年記念事業	ソフト 開園50周年を祝うとともに、各種記念事業を行うことにより憩いの場所を提供するもの。	19,681
② グリーンセンター施設整備事業	ハード 開園50周年に際して、記念事業等を実施する主会場等を整備するもの。	64,867
③	ハード ソフト 間接補	
④	ハード ソフト 間接補	
⑤	ハード ソフト 間接補	
⑥	ハード ソフト 間接補	
合計		84,548

## 【成果指標の達成見込み】

目標達成のための具体的な方策	ハード整備とソフト事業を組み合わせ、開園50周年記念事業を市広報や市HP等を活用して積極的にPRするとともに、大集会堂や茶室等を中心とした各種イベントを催すことで賑わいを創出し、憩いの場を形成する。
成果指標の達成見込み	本市で毎年行っている市民意識調査において好きな公共施設で毎回第1位を獲得している施設であり、多くの方々に愛着を持っていただいている。また、平成29年度においては開園50周年記念式典を皮切りに11月には大集会堂や茶室等での記念イベントなどを催すことにより、更なる賑わいが期待できる。

(記入上の注意)

**【成果指標の設定】**

・住民への公表方法は具体的に記述すること

**【成果指標と構成事業の関連性】**

・提案事業を構成する各事業(構成事業)について次のとおり分類すること

「ハード」 施設建設等が中心の事業(ハード事業)。

「ソフト」 主に人的要素を活用した活動でハード事業以外の事業(ソフト事業)。

「間接補」 青年会議所、商工会議所・商工会、自治会、NPO等の公共的団体が実施する事業  
に対して市町村が補助金を交付するもの(間接補助事業)。

・事業費は補助金を要望する単年度の事業費のみ記入すること。また、間接補助事業の場合には、  
事業費の下に( )書きで、市町村の負担額又は補助額を記入すること。